

庄瀬小C・S通信

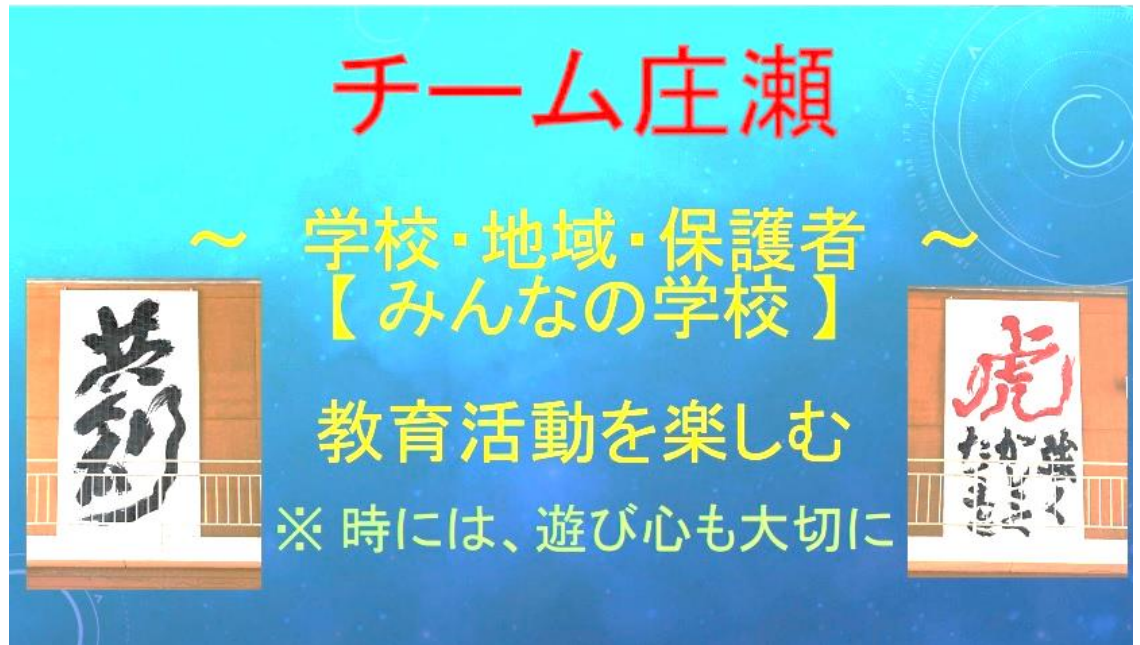
R3 第4回 学校運営協議会 報告



2.17 (木) 庄瀬小学校会議室にて

【次第】

- | | |
|----------------|-------|
| 1 開会挨拶 | 中丸会長 |
| 2 後期学校評価 | 坂上教頭 |
| 3 パートナーシップ事業 | 小林教務 |
| 4 次年度学校運営基本方針 | 高島校長 |
| 5 次年度学校運営協議会組織 | 高島校長 |
| 6 新規事業提案 | 高島校長 |
| 7 閉会挨拶 | 田中副会長 |



高島校長「令和4年度教育ビジョン」説明スライドより

共に学校創りを楽しみましょう

12名の委員の参加を得て上記の内容で90分間にわたる熱心な協議が行われました。結果、令和4年度の学校運営の基本方針が承認されました。ここでは、「**学校と地域の協働**」を視点にその概要をお知らせします。

I. 学校と地域の「協働」※新規を中心に

- 1 講演会 (PTA総会時：30～40分)
※期待される資質・能力をどう育てるか
- 2 「絆メール」
※地区社協にて評価後再提案
- 3 PTAとコミ協とのコラボ
- ① 学年行事
※コミ協より候補事業をリストアップ
- ② 展覧会
※当日の体育館で「協働」事業を展開
- 4 精鋭外部講師の招へい
- ① プログラミング授業
齋藤博氏 (ユーレカ工房主宰)
3年生 (2h) 5年生 (2h) 4月実施
- ② 外国語紙芝居リモート授業
坂井邦晃氏 (敬和学園大学講師)
全学年 6・11月読書旬間で実施 (2回)

- ③ 低学年英語活動
大岩彩子氏 (敬和学園大学准教授)
低学年 10・12・2月 各3回実施
※ハロウィン、クリスマス、バレンタインデー
- ④ レジリエンス (心の回復力) 育成授業
坂井淳子氏 (学校カウンセラー)
6年生 (中1ギャップ解消) 2月初旬
- ⑤ その他

上記各事業とも次の視点で「協働」を図る
 ※地域・保護者への参加案内
 ※企画・広報活動
 ※交通費、資料・材料費等について

II. 確認された課題

- ◆将来を見据えた子育て
子どもの自立心・向上心・社会貢献への意欲の芽を見極め、しっかりと育てていく。
- ◆保護者世代の地域へのかかわり
様々な要因から保護者世代が地域とかかわり難い状況が生まれている。PTAとコミ協との協働事業の実施により解決の糸口とする。

- ◆家庭間格差解消 (GIGAスクール支援)
機器・ネットワーク利用に関する格差があるとしたら、それが埋まるよう努めていく。
- ◆学校トイレの現代化
スペース、様式を時代に沿ったものにするための改修を今後も訴え続けていく。

III. 「協働」を深めるために

- 次年度より学校運営協議会の新委員として次の役職を迎えることが承認されました。
- 白南中学校校長
 - 庄瀬地域コミュニティ協議会事務局
 - 庄瀬小学校地域教育アドバイザー

